



すだれ

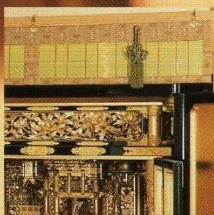
御翠簾



御座敷簾



仙間簾



杉多製簾株式会社

大阪金剛簾

の製造工程

日本の伝統的工芸品として
1996年(平成八年)
経済産業大臣により指定

■特徴

万葉集巻四の次に「君待つと 我が恋ひ居れば我が宿のすだれ動かし秋風の吹く」という額田王の歌があり、7世紀頃から貴族の生活に簾らしきものが使われていたことが分かります。平安時代の神殿造り、鎌倉時代の書院造り等とともに簾も多用されるようになりました。平安時代の宮中等の間仕切りや装飾に使用された御翠簾が、現在の御座敷簾の原型と言われています。

金剛山の麓の良質の竹に恵まれた明暦年間に富田林で竹簾づくりが始まったと言われています。天然の素材を生かした優雅で格調高い簾は、日本的な風流さを備えています。

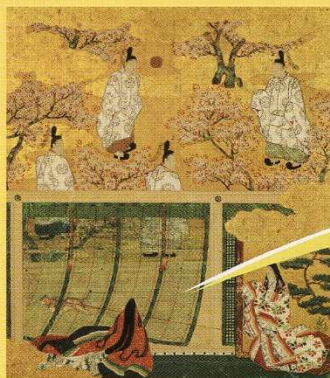


伝統誇る手づくりの証「伝統マーク」

伝統的工芸品のシンボルマークとして伝統の「伝」の字と日本の心を表す赤丸を組み合わせ「伝統マーク」を定め、経済産業大臣の指定を受けた伝統的工芸品業界全体で使用するとしています。



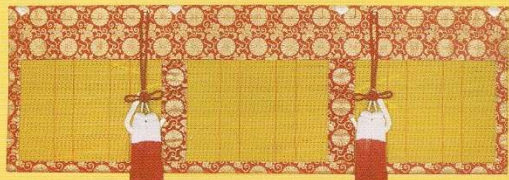
平安の昔、寝殿造りの御座所の『御翠簾』に端を卷した簾の情緒と風格を、現代に受け継ぐ杉多製簾でございます。良質の真竹の産地として恵まれた金剛山・葛城山の麓の富田林で天保十年から一八十年余りにわたって昔ながらの手法をかたくなに守り続けています。かつて皇居をはじめ、将軍・大名・豪商の権威をあらわす装具としての『御翠簾』、夏に涼しさを招き、夏の風物詩として愛用され発展してきた『御座敷簾』とお仏壇の格調を高める『仙間簾』など、すだれ作り一筋に日本の伝統文化である『簾の文化』をこれからも伝えていきます。



御翠簾

— O — Mi — Su —

全国神宮、大社、神社仏閣、全宗教、
結婚式場、装飾用御翠簾全般



御翠簾用縁



交織金糸入綾錦



新大和錦



交織大和錦



本大和錦



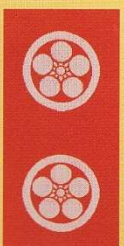
広巾小菱正絹錦



古代本大和錦



新大和錦



天理教錦



新大和二十釜錦



金襴十六菊錦



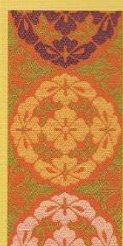
菊七宝本大和錦



金光教錦



紅地小菱正絹錦



唐花三色正絹錦



金襴桜蜀江錦



金襴十六菊錦



緑色黒摺紋



萌黄色黒摺紋

これらの縁以外にもご要望に応じて調製させていただきます。

御座敷簾

— O — — Za — — Shiki — — Sudare —

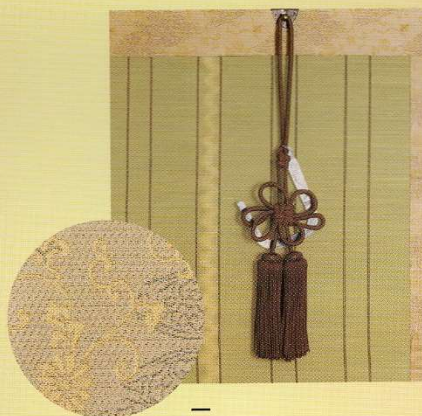
「御座敷簾」は、熟練した技術でつくりあげた伝統的工芸品です。
閑静なたたずまいの中に優雅で格調高い「御座敷簾」が、やすらぎと夏の「涼」をお届けします。
上品な色合いの中にもイキイキとした表情をみせる、涼しさを誘う心づかいです。



特上一



特上一 (中縁付)



一



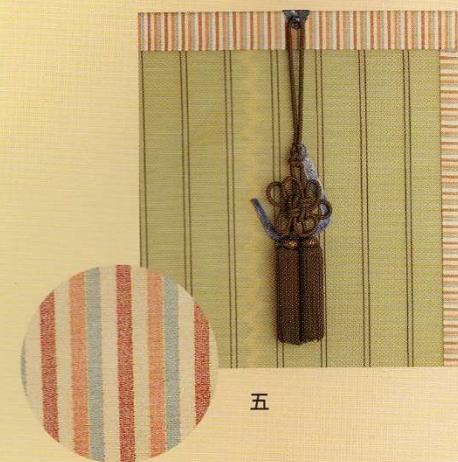
二 一本返し編み



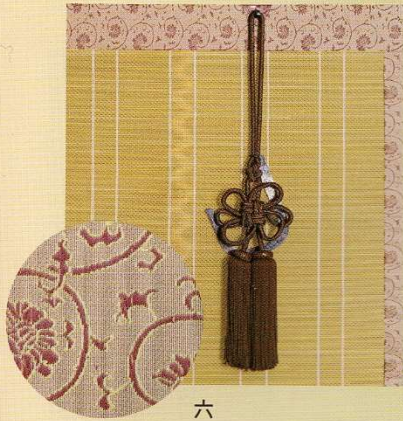
三 一本返し編み



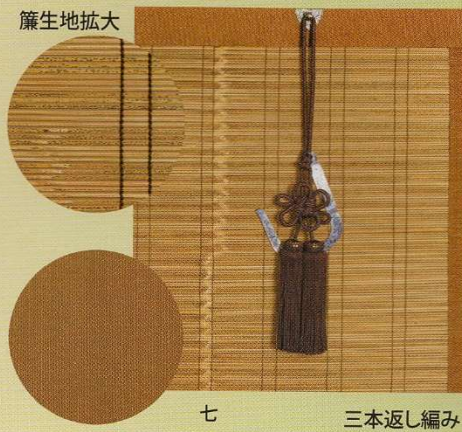
四



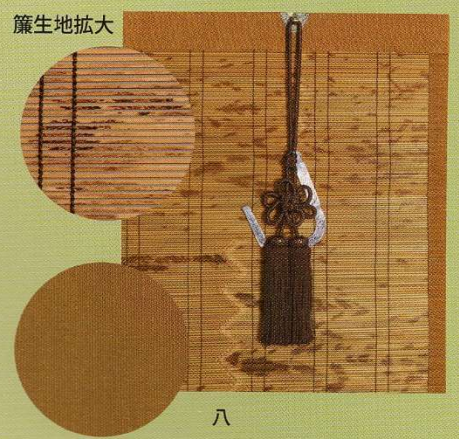
五



六



七



八

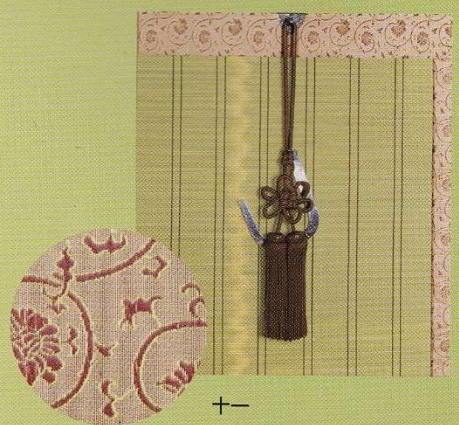


九 一本返し編み



十

一本返し編み



十一



十二



十三



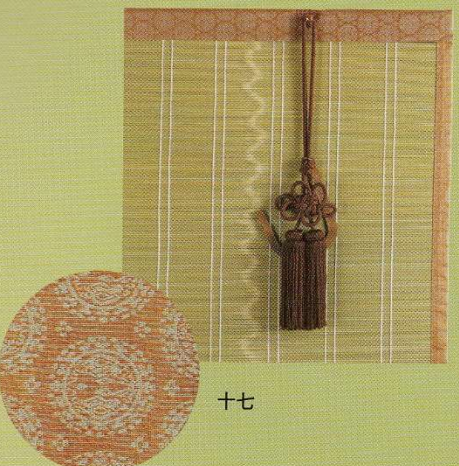
十四



十五



十六



十七

御座敷簾

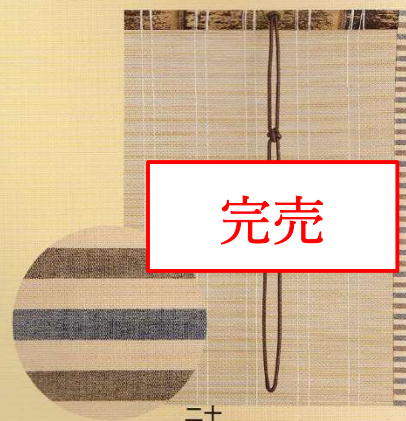
— O — Za — Shiki — Sudare —



十八



十九

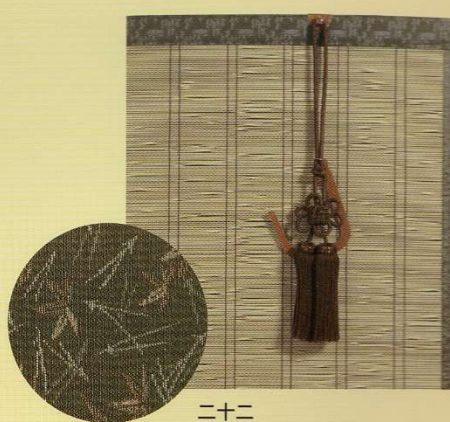


完売

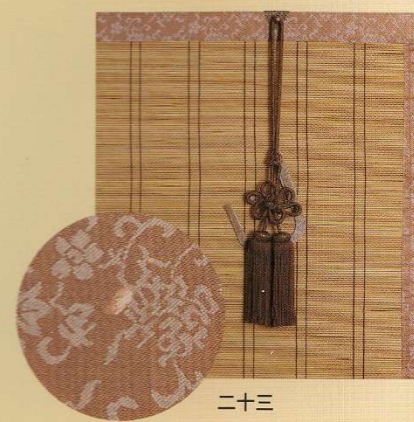
二十



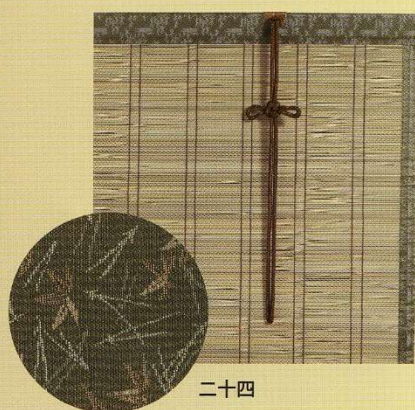
二十一



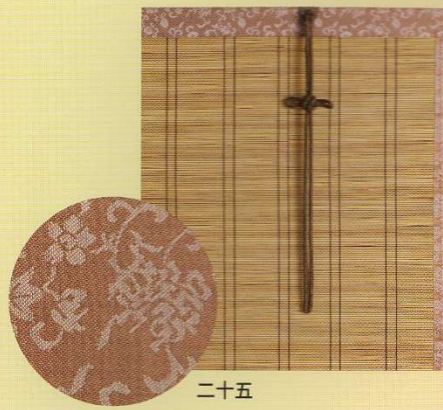
二十二



二十三



二十四



二十五



銀古美
一～十三に適用



宣徳
十四～十九、
二十一～二十三に適用

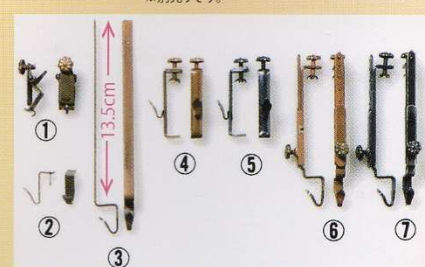


収納用木箱
●材質：桐

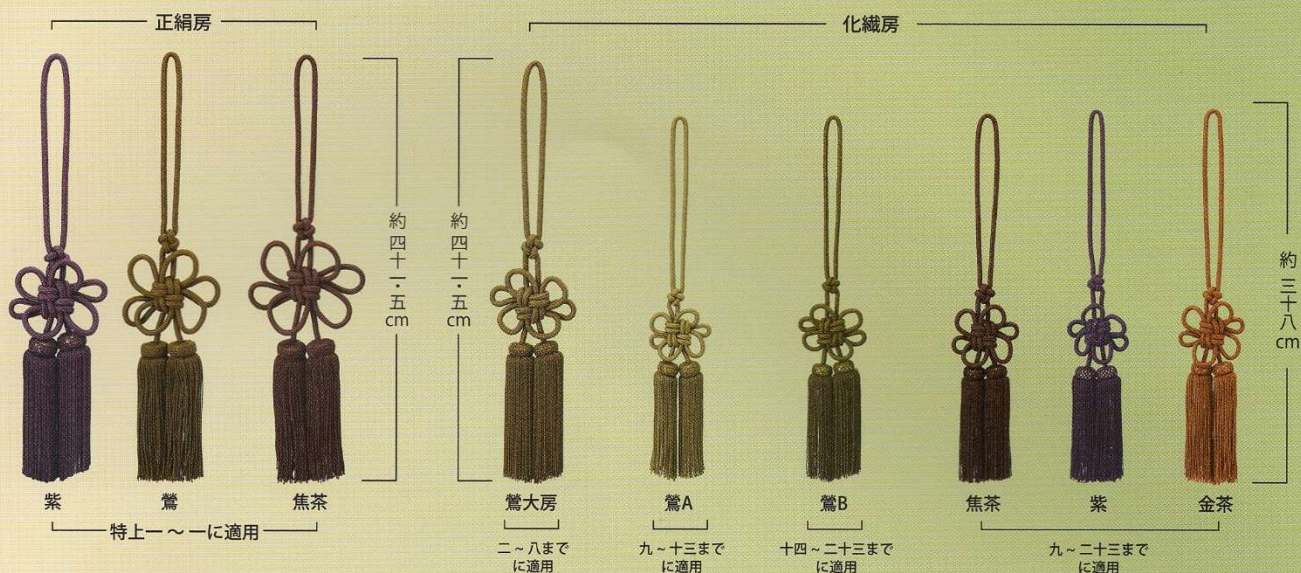
※別売りです。



五



- ① 宣徳咄吊
- ② 乙鈎
- ③ 宣徳棒長押掛 13.5cmあり、手で適当な位置で折り曲げて長押または広い横柱に適用
- ④ 宣徳箱長押掛 3.5～4.5cm (大) 4.6～5.5cmの長押に適用
- ⑤ 銀古美箱長押掛 3.5～4.5cmの長押に適用
- ⑥ 宣徳自在長押掛 7.5～14.5cmの長押に適用
- ⑦ 銀古美自在長押掛 7.5～14.5cmの長押に適用

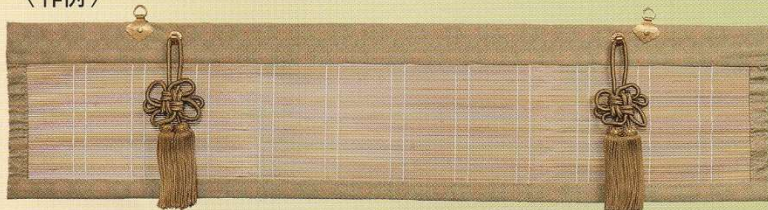


仏間簾

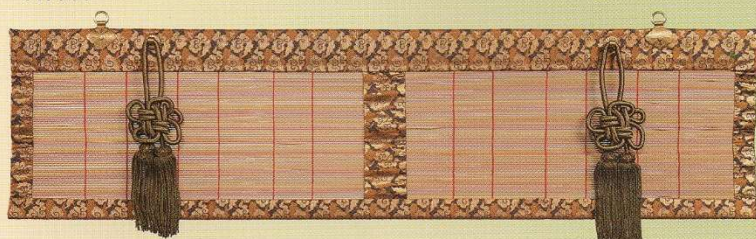
Butu — Ma — Sudare

仏壇と鴨居の間にできる
隙間を隠し
さらに仏壇をより格調高く飾ります。

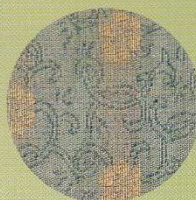
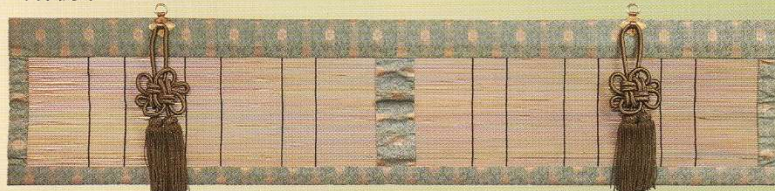
〈作例〉



〈作例〉



〈作例〉



仏間簾は全ての御翠簾、御座敷簾の
簾生地、縁、房からお選び頂き、
お作りさせて頂きます。



手の技

・
手の心



杉多製簾株式会社

〒584-0024 大阪府富田林市若松町 5 丁目 1 番 5 号

TEL : (0721)25-1111(代表)

FAX : (0721)25-3355/(0721)25-1157

E-mail : sudare@sugitaseiren.co.jp

HP : <http://www.sugitaseiren.co.jp>